

# 南砺市商工会 工業・建設業部会合同 視察研修会のご案内

## 【ご挨拶】

拝啓 貴社益々ご繁栄のこととお慶び申し上げます。

さて、当会では工業・建設業部会合同による視察研修会を企画致しました。今回の視察先は、復元工事が終盤を迎える「名古屋城」となります。復元工事の一部は一般公開されていますが、本視察研修会では、南砺市と縁深い「松井建設(株)」、本丸御殿の欄間を制作する「井波彫刻協同組合」にご協力をいただき、より詳しく復元工事見学会を予定しております。

本視察研修会は、会員企業に「気付き」を与えると共に、企業間の交流・親睦を図る機会として期待しておりますので、多数のご参加をいただきますようご案内申し上げます。 (工業・建設業 部会長)

## 【日程】 11月28日(火)～29日(水)

【視察先】 名古屋城 本丸御殿復元工事

【参加費】 30,000円(当日徴収します。)

【主催】 南砺市商工会 工業・建設業部会



新しい情報！

新たな発見！

会員間交流！

## <行程>

11月28日(火)	井波交通広場 == 南砺市商工会館 (福野) == 南砺市福光庁舎前 == 福光 I C == 7:30 発                      7:45 発                      7:55 発                      8:00 発
	高速道路 == 料亭大森 (昼食) == 名古屋城視察 == 名古屋市科学館 == ホテル 11:30~12:30                      13:00~15:00                      15:30~17:30                      18:00 着
	※バスの乗降場所を「①井波交通広場」、「②南砺市商工会館」、「③南砺市福光庁舎前」、「④福光 I C」から選択下さい。
	※宿泊先は「東京第一ホテル錦 TEL:052-955-1001」となります。
	※午後6時30分より懇親会を行います。
11月29日(水)	ホテル == 高速道路 == 三秀足助屋敷・香嵐渓 (昼食) == 瀬戸蔵ミュージアム == 8:30 発                                      10:10~12:30                                      14:00~14:30
	== 高速道路 == 福光 I C == 南砺市福光庁舎前 == 南砺市商工会館 == 井波交通広場 14:40                      17:50 着                      18:00 着                      18:10 着                      18:25 着

参加を希望される方は、**11月10日(金)**までに下記までお申込み下さい。

お申込み先：南砺市商工会福光事務所 TEL 0763-52-2038 FAX 0763-52-6425

## 視察研修会 参加申込書

事業所名	
参加者氏名	
電話番号	
バス乗車場所	井波交通広場 ・ 南砺市商工会館 ・ 福光庁舎前 ・ 福光 I C [左記より選択]
喫煙の有無	有 ・ 無

# 視察先のご紹介

## 👉 名古屋城(本丸御殿復元工事)

名古屋城の本丸御殿は、歴史的意義を踏まえつつ世界的な市民の財産となるように、工期3期10年で総事業費約150億円をかけて復元するものです。同城は、昭和20年に空襲で焼失してしまいましたが、文献や実測図・古写真・障壁画などは焼失を免れました。本丸御殿の復元工事は、こうした豊富な資料をもとに忠実に復元されています。かつて城郭として国宝第1号に指定され「近世城郭御殿の最高傑作」と言われた名古屋城本丸御殿。復元工事は平成21年に着手され、平成30年3月に完成が予定されています。

この復元工事は、「(株)安藤・間」・「松井建設(株)」・「八神建築(株)」の3社による共同企業体にて施工されています。今回の視察研修会は、南砺市(井波地区)とご縁が深い「松井建設(株)」にご協力をいただいております。

また、本丸御殿の欄間は井波彫刻協同組合が受注しており、当商工会会員(彫刻師)がその制作に関わっています。今回の視察では欄間をご覧いただくことは出来ませんが、完成が待ち遠しいところです。

こんな楽しみも。。。

## 👉 名古屋市科学館(プラネタリウム)

ドーム内径35mという世界一の大きさと映像クオリティを実現したプラネタリウム。限りなく本物に近い星空と学芸員による生解説、そして、最新のデジタル映像による宇宙体験がお楽しみいただけます。

## 👉 三秀足屋敷・香嵐溪

東海随一の紅葉の名所。香積寺11世の三栄和尚が、江戸時代の寛永11年に植樹したことがはじまりとされ、現在では4000本のもみじが彩りを見せる。視察当日は「香嵐溪もみじまつり」の期間中でもあり、かつての宿場を思わせる古い町並みを散策いただきます。

## 👉 料亭大森(ひつまぶし)

鰻が嫌いな日本人はいない?名古屋の食文化に欠かせない「ひつまぶし」。今回は老舗料亭「大森(しら河グループ)」の本場の味をご賞味いただきます。